

# 愛する故郷 小笠原



令和5年7月 文責：校長 佐野紳二

## 小笠原小学校の7月です

小笠原小学校は7月21日から夏休みに入りました。1学期終了直前は、毎日のように猛暑日が続き、教室のエアコンを朝から稼働させる中での学期末でしたが、子どもたちはとても元気に1学期のまとめに取り組みました。7月の子どもたちのようすを紹介します。

### すなやつちとなかよし（1年生・図工）



### 野菜新聞づくり（2年生・生活科）



1年生は生活科や図工で、この時期ならではの！の水を使った遊びをたくさん体験しました。2年生は大きくなった野菜のことを新聞にまとめました。

### 風やゴムのはたらき（3年生・理科）



### コロコログーレ（4年生・図工）



### 洗濯の実習（6年生）



どの学年も椅子に座ってばかりではなく、さまざまな体験をすることで学んでいます。

林間学校（八ヶ岳少年自然の家 5年生）



7月3日（月）・4日（火）の2日間、北杜市の八ヶ岳少年自然の家で5年生の林間学校が行われました。出かける前の週には両日ともに天気予報が雨で、お天気が心配されましたが、2日とも雨に降られることなく計画していたプログラムを予定通り行うことができました。

絵図ハイクや冒険ハイクなどの活動に加え、ここ数年コロナの影響で行うことができなかった野外炊事も行うことができました。大自然の中、仲間と協力することの大切さを学ぶことができた2日間になりました。

## 小中合同あいさつ運動



## 終業式



夏休み中、子どもたちは家庭や地域の中で生活する時間が長くなります。地域の皆様も子どもたちに出会った際には、あいさつや交通安全にかかわるご指導をよろしくお願いいたします。

今年の夏は暑い日が続きそうです。皆様、ご自愛ください。